

市職員の給与などの状況をお知らせします

☎ 本庁舎職員課 (62 番窓口) 📠 0857-30-8117 📠 0857-20-3957

1. 給与費とその内訳

(令和6年度普通会計当初予算額)

職員数	給与費	前年度比
1,231 人	給料 46 億 6,262 万円	5.7% 減
	職員手当 7 億 4,674 万円	
	期末勤勉手当 18 億 3,229 万円	
	計 72 億 4,165 万	

※給与費には短時間勤務職員分を含んでいます

2. 平均給料月額・平均年齢

(令和6年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	319,800 円	43 歳 2 カ月

3. 主な手当 (令和6年度当初)

区分	内容		
扶養手当	①配偶者	月額 6,500 円	
	②子	月額 10,000 円	
	③満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人の加算額	月額 5,000 円	
	④配偶者、子以外の扶養親族	月額 6,500 円	
期末手当	支給の時期	期末手当 勤勉手当	計
	6月期	1.225 月分 1.025 月分	2.25 月分
	12月期	1.225 月分 1.025 月分	2.25 月分
	※期末・勤勉手当とは一般的に賞与(ボーナス)と呼ばれるものです		
退職手当	区分	自己都合	定年・勲奨
	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
	勤続30年	34.7355 月分	40.80375 月分
※定年前早期退職者への加算措置あり			

4. 特別職の給料など (令和6年度当初)

区分	月額	期末手当
市長	1,026,000 円	▶6月期 1.7月分 ▶12月期 1.7月分 計3.4月分
副市長	850,000 円	
教育長	722,000 円	
議長	584,000 円	
副議長	513,000 円	
議員	475,000 円	

5. 給与費の推移 (各年度普通会計当初予算額)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
78 億円	77 億 3 千万円	76 億 5 千万円	76 億 7 千万円	72 億 4 千万円

6. ラスパイレス指数の推移 (各年度4月1日現在)

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給料月額を100とした場合の地方公務員の比率です。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
97.4	97.0	97.0	96.9

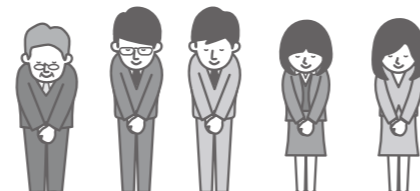
7. 職員数の推移 (各年度4月1日現在)

中核市移行(平成30年4月1日)に伴い、職員数が増加していますが、今後も適正な職員数の維持に努めていきます。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1,296 人	1,300 人	1,300 人	1,309 人	1,305 人

※短時間勤務職員は含みません

今後も、令和4年3月に策定した「定員適正化計画」に基づき、専門職員の確保、業務執行体制や効率的な組織への見直しを進め、職員数および人件費の適正化に努めていきます。



生活環境課からのお知らせ

☎ 本庁舎生活環境課 (25 番窓口) 📠 0857-30-8084 📠 0857-20-3918

ごみステーションの収集容器や防鳥ネットなどの取扱いにご注意ください

大雪や強風などの悪天候により、ごみステーションの収集容器や防鳥ネットなどが飛散しないよう、引き続き適正な管理をお願いします。収集容器が破損したり、不要となった容器の撤去を希望される場合は、生活環境課または各総合支所市民福祉課へご連絡ください。

鳥取地域の祝日のごみ収集

※国府・福部・河原・用瀬・佐治・気高・鹿野・青谷地域については、総合支所だよりをご確認いただくか、各総合支所市民福祉課にお問い合わせください

祝日のごみ収集日にあたる地区は、ごみ収集のスケジュールが変更になります。

月日	可燃ごみ	古紙類	プラスチックごみ	ペットボトル	資源ごみ 小型破碎ごみ	有害ごみ 乾電池等
2月11日(火) (建国記念の日)	収集します			お休みします		お休みします ※12日(水)に振替
2月24日(月) (振替休日)	収集します			お休みします		お休みします ※26日(水)に振替

【注意事項】

ごみを出すときは必ず収集日を守り、午前8時までに出してください。ただし、災害や大雪などでごみ収集を中止する場合があります。ごみ出しが困難と思われる場合は、次回の収集日(安全な日)に出すようにしてください。

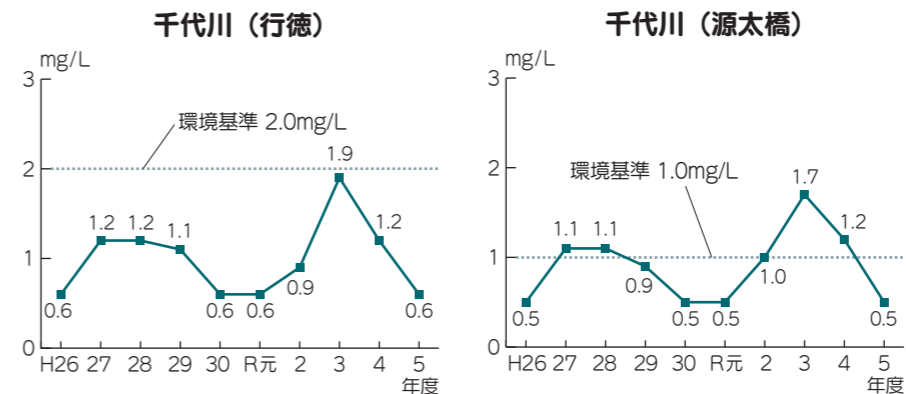
河川の水質の状況をお知らせします

☎ 本庁舎環境保全課 (25 番窓口) 📠 0857-30-8094 📠 0857-20-3918

主な河川の令和5年度までの10年間の調査結果をお知らせします。千代川では、経年的にみるとほぼ環境基準を満たし、清浄な水質を維持しています。その他の河川も概ね清浄な状態を保っています。

※BOD(生物化学的酸素要求量):一定時間に微生物が必要とする酸素の量。河川の汚れの目安とされ、数値が大きいほど水が汚れています。

千代川のBOD (国土交通省調査結果から引用)



※千代川の有富川合流地点より上流は、BOD1.0mg/L以下、下流はBOD2.0mg/L以下の環境基準が設定されています。

千代川以外の主なBOD

河川名	BOD 数値
佐治川(佐治町小原)	0.5mg/L
八東川(河原町片山)	0.9mg/L
砂見川(長谷橋)	0.9mg/L
有富川(津浪橋)	0.8mg/L
大路川(西大路橋)	1.7mg/L
新袋川(面影橋)	0.7mg/L
袋川(若桜橋)	0.8mg/L
河内川(気高町宝木)	0.8mg/L
勝部川(青谷町青谷)	1.2mg/L
塩見川(福部町細川)	0.9mg/L

※上記河川に環境基準は設定されていません。